

番号	件名	主管部課
1	令和6年度宇都宮市男女共同参画推進事業者表彰「きらり大賞」について	[市民まちづくり部] 男女共同参画課
2	「令和6年度宇都宮市健康づくり事業者表彰」について	[保健福祉部保健所] 健康増進課
3	東部総合公園の愛称決定について	[都市整備部] NCC推進課
4	「共創ウィーク」の開催について	[総合政策部] 政策審議室 地域振興・共創推進室

※ 上記件名を左クリックしていただくと、該当ページに遷移できます。
(後日、公表資料を市HPにおいて掲載)

令和6年度 宇都宮市男女共同参画推進事業者表彰 「きらり大賞」について

市民まちづくり部 男女共同参画課

令和6年度「きらり大賞」表彰事業者 10事業者を決定！ ～性別に関わらず活躍できる職場づくりで「きらり」と輝く企業に～

本市においては、男女が共に能力を発揮し、性別に関わらず誰もが働きやすい職場環境づくりの支援に取り組んでいるところであり、この度、10事業者を「きらり大賞※」に決定しました。

表彰事業者においては、法定を上回る「育児短時間勤務制度」の導入や、業務プロセスの自動化・効率化に向けた医療DXの導入など、特徴的な取組を導入しております。

本市といたしましても、市ホームページ上の特設ページで表彰事業者の取組を紹介し、他企業への波及を図るとともに、就職情報サイト上に特設ページにリンクするバナー広告を掲載し、大学生等の本市での就業意欲の醸成につなげるなど、性別に関わりなく誰もが活躍できる社会づくりに取り組んでまいります。

※「きらり大賞」とは

男女が互いに人権を尊重しつつ責任も分かちあい、性別に関わりなくその個性と能力を発揮することができる、働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる市内事業者を称え表彰するもの

令和6年度表彰事業者の様子



令和6年度宇都宮市男女共同参画推進事業者表彰「きらり大賞」について

1 表彰基準

市内に事務所または事業所を有する事業者で、下記の①～④の取組など、働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでいること。

①女性の活躍推進

②仕事と育児や介護との両立支援

③多様な働き方の推進

④性別に関わらず人権に配慮した職場環境整備

2 応募状況

令和6年8月1日～10月1日の募集期間中に10事業者が応募

3 選考経過

栃木労働局や宇都宮商工会議所などの外部委員を含む「宇都宮市男女共同参画事業者表彰『きらり大賞』審査委員会」において選考

【参考】

＜事業開始以降の表彰事業者数（73事業者）＞

R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
5	6	7	11	10

＜表彰事業者のインセンティブ＞

- ・表彰事業者名やその取組を様々な媒体でPR
- ・「うつのみやCSRまちづくり貢献企業」の認証項目対象
- ・ハローワーク求人票へ受賞歴を記載
- ・入札参加資格審査時の加点対象 **【新規】**

令和6年度宇都宮市男女共同参画推進事業者表彰「きらり大賞」について

4 表彰事業者 10者（製造業，サービス業，建設業など） ※ 事業者名の順序は五十音順

No.	事業者名	業種	従業員数
1	社会福祉法人 藹藹会 障害者支援施設 ハートフィールド	医療・福祉業	78名（男性：30, 女性：48）
2	あづま食品株式会社	製造業	503名（男性：261, 女性：242）
3	株式会社 井上総合印刷	製造業	100名（男性：52, 女性：48）
4	Mテクノ株式会社	建設業	19名（男性：16, 女性：3）
5	ジョイコム株式会社	卸売業，小売業	38名（男性：14, 女性：24）
6	株式会社 ピーシーレールウェイコンサルタント	学術研究，専門・ 技術サービス業	154名（男性：104, 女性：50）
7	株式会社 ピノキオ薬局	卸売業，小売業	333名（男性：50, 女性：283）
8	学校法人 金子学園 認定こども園 まこと幼稚園	教育・学習支援業	51名（男性：11, 女性：40）
9	マニー株式会社	製造業	403名（男性：263, 女性：140）
10	株式会社 水環境プランニング	学術研究，専門・ 技術サービス業	79名（男性：47, 女性：32）

令和6年度宇都宮市男女共同参画推進事業者表彰「きらり大賞」について

5 表彰事業者の主な取組（全ての表彰事業者の取組については別紙）

事業所名【業種（従業員数）】	特徴的な取組
Mテクノ株式会社 【建設業（19名）】	<ul style="list-style-type: none"> 女性の積極的な雇用と資格取得への支援 女性事務職の制服選択制導入と、工事現場における男女別の洗面台や水洗機能などを有する「快適トイレ」の設置
株式会社ピーシーレールウェイコンサルティング 【学術研究，専門・技術サービス業（154名）】	<ul style="list-style-type: none"> 女性管理職の増加に向けた支援や、上司だけでなく同僚や部下から管理職への多角的な人事評価を行う「360°評価」制度の導入 法定を上回る「育児短時間勤務制度」の導入と男性の育児休業取得の推進
株式会社ピノキオ薬局 【卸売業，小売業（333名）】	<ul style="list-style-type: none"> 独自の「男性育児休業リーフレット」の配布などによる男性の育児休業取得の推進 業務プロセスの自動化・効率化に向けた医療DXの導入

6 表彰式

- 日時：令和7年2月17日（月）午前11時00分から午前11時40分まで
- 会場：宇都宮市役所14階 14A会議室

7 今後の取組

- 表彰事業者の取組を市ホームページ（PR用特設ページ），広報紙等で紹介
 - 首都圏の344校（大学・専門学校・短大）へチラシによる周知【新規】
 - 就活生向け就職情報サイト（ワンキャリア【新規】，しもつけ就活NAVI）へのバナー掲載
 - 企業向けメールマガジンによる取組紹介
- ⇒ 商工会議所や大学等と連携し，取組事例を広く周知することで，他企業における取組促進や大学生等の本市での就業意欲の醸成につなげる。

「令和6年度宇都宮市健康づくり事業者表彰」 について

保健福祉部保健所 健康増進課

「令和6年度 健康づくり事業者表彰」9事業者を決定！ ～事業所ぐるみの健康づくりが、健康経営の原動力に～

従業員の健康づくりに積極的に取り組む市内事業者を表彰する「健康づくり事業者表彰」にこの度、9事業者を決定しました。

表彰事業者においては、がん検診や腫瘍マーカー費用の全額補助、6か月以上の禁煙を達成した従業員に対する社内表彰など、特徴的な取組を積極的に推進しており、本市といたしましても、受賞事業者の取組事例を各種広報媒体を活用しながら幅広く周知し、働く世代の健康づくりにつなげてまいります。

令和5年度健康づくり事業者表彰式の様子



【健康づくり事業者表彰の目的】

働く世代の健康づくりを推進するためには、事業者自らが主体的に従業員の健康づくりを担うことが重要であることから、積極的な取組を進めている市内の事業者を表彰し、その取組内容を広く周知することで、働く世代の健康増進を行う健康経営の契機とするなど、社会全体の健康づくりの意識醸成を図るもの



宇都宮市健康づくり事業者表彰

1 表彰基準

市内に事業所を有する事業者で、従業員の健康づくりについて、労働安全衛生法等に定められている取組を遵守した上で、さらに下記の①～④全ての項目において積極的な取組を行っていること



①特定健康診査・
がん検診の受診勧奨



②たばこ対策



③心の健康づくり



④運動、食生活の改善、
その他の健康づくり

2 応募状況

令和6年9月2日～10月25日の募集期間中に9事業者が応募

3 選考経過

宇都宮労働基準監督署や宇都宮商工会議所などの外部委員を含む「宇都宮市健康づくり事業者表彰選考委員会」において選考



宇都宮市健康づくり事業者表彰

【参考】

＜平成30年度事業開始以降の表彰事業者数＞

164事業者

(継続事業者数：159事業者，継続率：96%)

過去に受賞された事業者については、2年に1度、取組内容の報告を受けインセンティブ継続の審査を実施

＜表彰事業者のインセンティブ＞

- ・事業者名やその取組を様々な媒体でPR
- ・入札参加資格審査項目の加点対象
- ・「うつのみやCSRまちづくり貢献企業」の認証項目対象
- ・ハローワーク求人票へ受賞歴を記載
- ・オリジナルロゴマークの使用

4 令和6年度の表彰事業者9者とその主な取組内容

No.	事業者名	業種	従業員数 (名)	  主な取組 (各事業者における特徴的な取組を抜粋)  
1	イイツカ工業株式会社	建設業	16	乳がん・子宮がん・前立腺の検診の費用を全額補助
2	株式会社コボリライフ	建設業	15	健診の再検査が必要な従業員に対し、病院検索や予約日確認などの支援を実施
3	医療法人賛永会 さつきホームクリニック	医療・福祉	137	事務所オリジナルの水筒を支給し、水、麦茶、無糖コーヒー等の健康に配慮したフリードリンクを用意
4	株式会社SUBARU 航空宇宙カンパニー	輸送機業	2, 188	喫煙所の利用時間を火曜日・木曜日の午後に制限、禁煙外来の補助により自己負担3千円で受診可能、禁煙セミナーの開催
5	関電設工業株式会社	建設業	18	6か月以上の禁煙を達成した従業員を表彰
6	栃木住友電工株式会社	製造業	284	定期的に昼休みのウォーキング大会を実施
7	株式会社ドリーム	医療・福祉	6	インフルエンザの予防接種の費用を全額補助
8	藤井建設株式会社	建設業	8	乳がん・子宮がん・胃がん・肺がん・大腸がん、眼底・眼圧・腫瘍マーカーの費用を全額補助
9	株式会社マイスター	建設業	5	徒歩や自転車での通勤・移動を推奨する日を設定



5 表彰式

(1) 日時

令和7年2月18日（火）

午後2時00分から午後3時00分まで

(2) 会場

宇都宮市保健所 大会議室



宇都宮市健康づくり事業者表彰

6 今後の取組

- ・ 表彰事業者の取組を、市ホームページ「職場における健康づくり応援サイト」、市公式LINE、市公式X、広報紙などで紹介
- ・ 取組内容をまとめた「宇都宮市健康づくり事業者表彰取組事例集」を作成
⇒ 宇都宮市地域・職域連携推進協議会の構成団体である宇都宮商工会議所などとの連携により、多くの市内事業者に取組事例を周知し、働く世代の健康づくりを促進

東部総合公園の愛称決定について

都市整備部 NCC推進課

東部総合公園の愛称が「アークタウン宇都宮」に決定！ ～10,761票の投票の結果、愛称を決定しました！～

アーバンスポーツを核としながら、子どもから高齢者まで多世代が集い、にぎわい、楽しめる「ライトライン沿線の新たな拠点」として、令和8年3月の開園を目指し整備を進めている「東部総合公園」の愛称投票を行い、「アークタウン宇都宮」に愛称を決定しました。

施設の完成イメージ



愛称	アークタウン宇都宮
コンセプト	「 <u>アーク</u> 」は、スケートボードやBMXの競技者により空や大地に描かれる「弧」を表しています。また、ライトラインの交通結節拠点であり、たくさんの方が行き交い、集い、憩う、小さな町（ <u>タウン</u> ）のような場所になるようお願いを込めました。

投票の概要

- ・投票期間：令和6年11月6日(水)～12月20日(金)
- ・投票資格：誰でも投票可能
- ・投票方式：愛称候補4案から1つを選択

東部総合公園の愛称決定について

1 投票結果

(1) 投票数（総投票数：10,761票）

愛称	票数
アークタウン宇都宮	3,551票（33%）
フィールドライン宇都宮	3,160票（29%）
ライドライト宇都宮	2,341票（22%）
フラットストーン宇都宮	1,709票（16%）

(2) 投票者の属性

- ・ 投票者の約30%が20代以下であった。
- ・ 投票者のお住まいは「市内在住」が84%、「市外在住」が16%であった。

(3) 「アークタウン宇都宮」への投票理由

- ・ 「呼びやすく覚えやすいから」 41%
- ・ 「公園のイメージに合っているから」 35%
- ・ 「公園のコンセプトを良く表しているから」 20%
- ・ その他の理由 4%

2 スケジュール

- ・ 令和7年 1月 決定した愛称の公表
- 4月～ 愛称と一体となったロゴマークの作成
ロゴマークを活用した施設PR
- ・ 令和8年 3月 開園（予定）

【参考】

宇都宮市在住のコピーライターである「**坂本和加**」氏が、本公園のコンセプトや設計の特徴・デザイン等を踏まえて、4つの愛称候補を作成しました。

今後は、愛称に相応しいロゴマークの作成を依頼する予定です。

<肩書>

クリエイティブディレクター/ブランディングコピーライター

<代表作>

- ・ 「カラダにピース」（カルピス）
- ・ 「IMAGINE ONE ASIA」第20回アジア競技大会スローガン
- ・ 「行くぜ、東北。」（JR東日本）
- ・ 「WAON」（イオン電子マネー）
- ・ 「イット！」（CX系ニュース番組タイトル）など



参考① スケートパーク（屋根付） 面積：約 3,000㎡／仕様：膜屋根，膜カーテン，照明

パリ五輪日本代表監督監修の初心者から上級者まで幅広い利用者層に対応したコース

- 停留場直結の国内外の大会に対応できるスケートパークは，日本初
- 屋根付きの全天候型のスケートパークとしては，日本有数の規模



ストリートコース



パークコース

※画像等については，あくまでイメージであり，実際に整備される施設とは異なる可能性があります。

参考② BMXパーク 面積：約 1,000㎡／床仕上げ：公式大会にも採用されている表面材を採用

初心者から中級者の利用に加え，上級者のトレーニング利用を想定した**BMXフリースタイル専用パーク**
➤ 難易度の高い技やジャンプ後の着地における衝撃を和らげるため，**公式大会にも採用されている表面材を採用**



※画像等については，あくまでイメージであり，実際に整備される施設とは異なる可能性があります。

参考③ 屋根付き多目的広場 面積：約 1,800m²／仕様：鋼板屋根，膜カーテン，照明

3x3などのスポーツや様々なイベント等が実施可能な**屋根付きの広場**
➤ イベントなどを視覚的に盛り上げる**大型モニター**を設置予定



※画像等については、あくまでイメージであり、実際に整備される施設とは異なる可能性があります。

参考④ 芝生広場

- 多くの方が心地良い時間を過ごせる**解放感のある芝生広場**
- 四季の彩が感じられる**フラワーガーデン**
 - 子どもたちが時間を忘れて遊べる**複合遊具やポップジェット**などが設置予定



※画像等については、あくまでイメージであり、実際に整備される施設とは異なる可能性があります。

「共創ウィーク」の開催について

総合政策部 政策審議室 地域振興・共創推進室

産官学連携による取組を加速化させる「共創ウィーク」を開催します！！

～ 共創に取り組む多彩な登壇者が好事例を紹介します ～

宇都宮市では、市民・事業者・地域団体・大学・行政など、多様な主体が持つそれぞれの強みを生かし、新しいサービス等を共に創り上げる「共創によるまちづくり」を推進しています。

この度、令和7年2月16日から21日を「共創ウィーク」として位置づけ、新たな出会い・交流の場や対話の機会を創出することで、市内外の様々な関係者による共創・協働事業のきっかけを加速化するためのイベントを開催します。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

「共創ウィーク」の特徴



▽ 産官学連携による共創の取組を加速化する，多彩な登壇者を招聘

< 「若者×地域」，「NPO×民間企業」，「大学×スタートアップ」の取組を紹介 >



▽ 「共創」をテーマに，休日・平日ともに気軽に立ち寄れる交流の場を開設

< 6日間，毎日「共創ネットワーキングカフェ（名刺交換会）」タイムを設定 >

1 イベントの概要

- (1) 名称 共創ウィーク
- (2) 開催期間 令和7年2月16日（日）～2月21日（金）
- (3) 場所 ライトキューブ宇都宮（宇都宮市宮みらい1-20）
- (4) 対象 学生等の若者，教員，民間企業，スタートアップ，NPO団体，市民，行政職員など
- (5) 定員 各日50名程度（事前申込あり，当日参加可）
- (6) 参加費 無料
- (7) 主催 宇都宮市

◎後援 宇都宮市SDGs人づくりプラットフォーム

参加申込フォームはこちら👉

※開催時間及び場所（会議室）は，開催日によって異なります。

詳しくは，次のページをご参照ください。



宇都宮市
共創WEEK 6Days
参加無料

異なる立場の人が
交流や対話を通じて
新しい価値・サービス・商品等
共に創ること！

参加申込はこちら！

令和7年 2/16日～2/21日
◎ライトキューブうつのみや（全日程）
（住所：栃木県宇都宮市宮みらい1-20）

共創を育む6日間 -- 共創ウィーク --

新たな出会い・交流の場を創出することで，市内外の様々な関係者による共創事業のきっかけとなることを目指し，本プログラムを開催します。各プログラムでは，トークセッション・事例発表などを通じて共創の種となる課題提起と，組織・分野を越えてつながるネットワーキング（交流会）を行います！

DAY1 若者のまちづくり 「まちづくり」の意義や重要性を学ぶ。若者が活躍しやすい社会の実現に向けてのアイデア発表によるまちづくり。	DAY2 多様な関係性や子どもを育む 多様な関係性や子どもを育む。地域づくりの重要性を学ぶ。	DAY3 新たなビジネス創出とマッチング交流 大学研究シーズ×民間企業による新たなビジネス創出とマッチング交流。
2/16（日）13:00～15:30 ◎小会議室 103・104	2/17（日）14:30～17:00 ◎大会議室 201	2/18（火）15:30～18:00 ◎小会議室 103・104
DAY4 市民連携によるまちづくり活動の実践を促した宇都宮への提案 まちづくりの意義や重要性を学ぶ。若者が活躍しやすい社会の実現に向けてのアイデア発表によるまちづくり。	DAY5 コミュニティマネージャー 市内のコミュニティマネージャー。宇都宮に全員集合。	DAY6 新しいパブリックを共に創る 行政×民間企業による共創。
2/19（水）15:30～18:00 ◎小会議室 103・104	2/20（木）18:00～20:15 ◎小会議室 101・102	2/21（金）15:00～17:30 ◎小会議室 101・102

【主催】宇都宮市 SDGs人づくりプラットフォーム
【後援】宇都宮市 総合振興部 経済振興室 地域連携・共創推進室（電話：028-632-2116）



2 プログラム（案）

日時・場所・定員	テーマ・題目	主な対象	標題・登壇者
2月16日(日) 13:00~15:30 小会議室103・104 定員 50名	若者のまちづくり参加 ■題目:若者が活躍しやすい社会のカタチ ~若者たちのアイデア起点による 社会実装へ~	まちづくり×若者×地域団体	□子どもたちが自分の街を好きになる「すずめ!たんけんたい」 白鷗大学経営学部2年 学生団体すずめ!たんけんたい代表 野崎悠花氏 □塾経営で見てきた課題。忘れ物確認アプリを活用した生徒と保護者のサポート事業 株式会社 De-Tied UP代表取締役/慶應義塾大学通信課程在学中 山口裕也氏 □栃木の伝統と農業を受け継ぎ次世代へ。「ご飯にかけるしもつかれ」 学生団体「かけるしもつかれ」 石井優衣氏, 篠原葵氏
2月17日(月) 14:30~17:00 大会議室201 定員 100名	子どもを地域で育む ■題目:“地域がつながり, 多様な関係性 で子どもを育む”	子どもの支援×NPO×民間企業	□お母さんのほけんしつと不登校離職 NPO法人キーデザイン 代表理事 土橋優平氏 □空き家を活用した地域の居場所づくり 一般社団法人 栃木県若年者支援機構 /子どもの貧困対策事業部長 荻野友香里氏 □「遊び」から育む子どもの成長 一般社団法人ファンプレイヤー 代表理事/千葉工業大学創造工学部 教授 引原有輝氏, PLANNING SAW LLC CEO 利倉加奈子氏 □学校内フードパントリーと学生服支援 NPO法人 栃木県こども応援なないろ 代表理事 皆川純子氏・須藤咲紀氏
2月18日(火) 15:30~18:00 小会議室103・104 定員 50名	大学や企業との交流 新たなビジネスチャンス創出 ■題目:大学研究シーズ×民間事業開発による 新たなビジネス創出とマッチング交流会	イノベーション×大学×民間企業×スタートアップ企業	□モビリティと若者・子ども 宇都宮大学地域デザイン科学部コミュニティデザイン学科 准教授 阪田和哉氏 □脱炭素社会のための古材の再資源化に向けたワークショップの可能性: 宇都宮市で産出される大谷石を事例に 宇都宮共和大学シティライフ学部 専任講師 三浦魁斗氏 □災害支援体制・・・NPO・民間企業等による平時ネットワークの構築 帝京大学経済学部地域経済学科 教授 坪井壘太郎氏 □DXにおけるマンガ・キャラクターコンテンツの可能性 文星芸術大学マンガ専攻 特任教授 田中誠一氏 □作大が目指すスポーツビジネスへの挑戦 作新学院大学経営学部 准教授 石川順章氏

「共創ウィーク」の開催について

日時・場所・定員	テーマ・題目	主な対象	標題・登壇者
2月19日(水) 15:30~18:00 小会議室103・104 定員 50名	みやプロ成果報告会 ■題目:官民連携によるまちづくり活動の 実践を通じた宇都宮への提言	まちづくり×地域団体×若者	□みやプロによる成果報告発表 ・6チームによる成果発表 □トークセッション:地域側から見た「みやプロ」の意義と効果 ・こども食堂ほうぷけん 上野貴朗氏 ・宇都宮オリオン通り商店街振興組合事務局長 松田法子氏
2月20日(木) 18:00~20:15 小会議室101・102 定員 50名	コーディネーターの育成 ■題目:都内のコミュニティマネージャー* 宇都宮に全員集合!! *コミュニティマネージャー:イノベーションや共創事業の創出に向けて、イノベーション施設の入居者等で構成されるコミュニティを運営し、イノベーションに不可欠な新たな出会いやつながり、対話・交流などを促す役割を担う者	交流・対話×コーディネーター×創業支援機関	□トークセッション1(大手町・京橋・有楽町・飯田橋エリアのコミュマネ) ・3×3 Lab Future ネットワークコーディネーター 田邊智哉子氏 ・シティラボ東京 マネージャー(一般社団法人アーバニスト理事) 右田萌氏 ・SAAI Wonder Working Community コミュニティマネージャー 細谷菜々子氏 ・日建設計 PYNT 横山明日香氏 □トークセッション2(虎ノ門・赤坂・渋谷エリアのコミュマネ) ・CIC Tokyo Community Operation Coordinator/Community Event担当 藤岡真奈美氏 ・コクヨアンドパートナーズ株式会社 フロントサービス部コミュニティサービス2グループ グループリーダー 武田麻美氏 ・Open Innovation Biotope “Sea”WORK MILL コミュニティマネージャー 岡本栄理氏 ・SHIBUYA QWS 担当課長 米山孝生氏
2月21日(金) 15:00~17:30 小会議室101・102 定員 50名	新たな共創に向けて グランドフィナーレ ■題目:新しいパブリックを共に創る ~行政×民間企業による共創~	共創×民間×地域×NPO ×行政×大学	□市長メッセージ ・互いの強みを生かし合う「共創のまち うつのみや」 宇都宮市長 佐藤栄一 □包括連携協定事業者による共創事業の取組事例発表 ・産学官連携による共創事業と今後の展望 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 栃木支店 地域戦略室担当次長 田中宏氏 ・柔軟な働き方で潜在労働力を掘り起こす~労働市場で急速化するスポットワーク~ 株式会社タイミー スポットワーク研究所 地方創生グループ 東日本チーム 日野原明氏 □「ミヤ・共創ラボ」事業報告 ・スポーツ選手とのAI対話実証 株式会社シルバコンパス プロデューサー 青島翔平氏